

# 令和3年度 第1回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 要旨

1 日時：書面開催（令和3年5月24日資料発送、7月5日提言・意見集約送付）

## 2 委員：

秋田考古学協会	前会長	小松正夫様	（委員長）
横手市立雄物川小学校	校長	瀬田川仁様	（副委員長）
美郷町立千畑小学校	校長	金子徹章様	
仙北市立西明寺小学校	校長	栗林靖雄様	
南教育事務所仙北出張所	所長	栗谷川学様	
柵の案内人 大仙市ほたるの会	会員	佐々木淳一様	
大仙市立高梨小学校	校長	照井政裕様	
仙北地域振興局総務企画部地域企画課	課長	堀川克利様	
ロード電子工業株式会社	代表取締役社長	山崎裕子様	
国立大学法人秋田大学	名誉教授	渡部育子様	

## 3 事務局：

磯村 亨	所長（兼 払田柵跡調査事務所長）
藤原 健	副所長
川本健太郎	副主幹（兼）総務班長
村上 義直	副主幹（兼）調査班長
袴田 道郎	主任文化財専門員（兼）中央調査班長
吉川耕太郎	副主幹（兼）資料管理活用班長
谷地 薫	（兼）文化財主査（本務 払田柵跡調査事務所調査班長）
堀川 昌英	学芸主事

## 4 配付資料（目次）：

- （1）令和3年度 第1回運営協議会資料
  - ① 令和3年度 秋田県埋蔵文化財センター運営協議会委員名簿
  - ② 令和3年度 秋田県埋蔵文化財センター組織及び職員
  - ③ 令和3年度 発掘調査・整理、確認調査一覧
  - ④ 令和3年度 活用・普及事業計画
  - ⑤ その他
  - ⑥ （参考）令和3年度 払田柵跡調査事務所 事業計画等
  - ⑦ 秋田県埋蔵文化財センター運営協議会規定
- （2）令和2年度 業務実績資料
  - ① 令和2年度 事業報告（調査関係）
  - ② 令和2年度 事業報告（活用・普及関係）
  - ③ 令和2年度 各種活用事業別参加者数の推移
  - ④ 令和2年度 学校の利用状況 他

## 5 御意見・御提言（抜粋）：

- ・ 毎年、着実に調査・研究が行われていることに心より感謝申し上げます。私自身、センターの方へ出向いてみることはあまり多くはないが、新聞の記事になったものは欠かさず目を通している。ひそかなファンは相当数いると思われるので今後も新聞やニュース等で適宜情報発信し、センターウェブページとも関連させる等工夫を続けていただきたい。
- ・ 出前授業では、本物の土器に触れたり、縄の模様付けしたりと興味深い学習が含まれている。学校周辺地区にある遺跡についても地図に示す等、教師では資料化できない地域教材として大変うれしく思っている。
- ・ 令和2年度もおおむね順調に遂行されたことから、令和3年度の特に活用普及事業計画についてはコロナウイルスの終息の如何ともかかわるが、妥当な内容であると思われる。
- ・ 大湯環状列石、伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に相応しいとして勧告された。発掘調査の担当者、遺跡の保存と保護、そして14年間、登録に向けて尽力された行政関係者に敬意を表したい。しかし、世界文化遺産登録の真価が問われるのはこれからだと思われる。当該遺跡所在地の自治体は勿論だが、県内の埋蔵文化財関連施設や遺跡にも注目が集まることが予測される。埋蔵文化財行政の指導的立場にある秋田県教育委員会埋蔵文化財担当者は、広報や管理運営指導等に大きな責任を背負うことになる。特に、秋田県埋蔵文化財センターはその中心的存在にあり、今後はセンターや県立博物館を始め県内各施設や関連遺跡で多くの来訪者を迎えることになるだろう。7月の本登録に向けてその価値を高めるためにもセンターの各事業、イベント、展示内容の充実（世界文化遺産登録を冠したものを組み込む等）や解説員の質的向上に一層力を注いでいただきたい。
- ・ 秋田県で唯一の埋蔵文化財の調査・研究機関としての貴センターの活動は学術的にはもちろん、活用普及事業は重要である。埋蔵文化財の調査・研究のみならず、出土文化財の整理・保存を、将来的にはAIの活用等を見据え、十分な予算措置の継続をお願いしたい。
- ・ 払田柵跡調査事務所事業では、関連遺跡の調査から成果が得られることを期待している。

## 6 センターより（抜粋）：

- ・ 昨年度に続き、今年度第1回も書面開催となったが、貴重な御感想、御意見、御提言をお寄せくださり、深く感謝申し上げます。
- ・ 当センターは県北の2遺跡を含んだ縄文遺跡群の世界文化遺産登録推進を意識して、出張展示の企画や、展示解説等をこれまで行っている。引き続き、他課所、自治体等と連携しながら普及活動に力を入れて参りたい。
- ・ 資料に示したように、今年度も多くの緊急発掘調査並びに確認調査が予定されている。これらを滞りなく進めながら、コロナ感染状況も注視し、活用普及事業も進めて参りたい。今後とも御理解と御支援の程、よろしく願い申し上げます。